



地場工務店のための住宅の換気と雨仕舞い

第五回

神戸睦史 (株式会社ハウゼコ)

カンベ・ムツヒト：平成3年ハウスメーカーに就職し、鹿児島・大阪で勤務後、平成8年ハウゼコ入社、平成19年代表取締役社長。47歳。

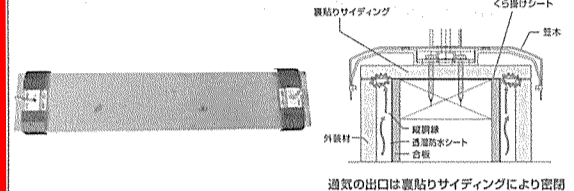
はやいもので、連載も第5回を数えました。それでは、No.10 試験体6を見ていきます。試験体6は、手すり壁天端を窯業系サイディングの裏張り養生している開放系の納まりです。開放系なので結露リスクは低いのですが、雨水の浸入による漏水リスクは高くなります。また、手すり壁天端を養生している裏張りサイディングの劣化リスクは残ります。

No.11 試験体7と試験体8を見ていきます。試験体7と8は、手すり壁天端を木で養生しているところは同じですが、試験体8は胴縁の天端が外装材と養生材の天端と揃っているのに対し、試験体7は胴縁の天端が外装材と養生材の天端より下がっています。このことにより、結果として試験体7の漏水量が68cc、試験体8の漏水量が110ccと漏水量が40%減少しています。このことは、胴縁天端で乱流が起り、結果として漏水量が減少しているものと推測されます。

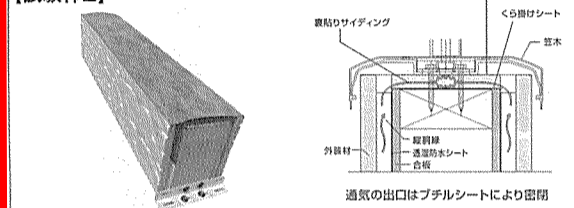
最後に、No.12 試験体3を見ていきます。いよいよ最後の納まりですが、当社のアンタレスミニを使用した納まりです。

この納まりの特徴について、まず1つ目に手すり壁天端に養生材が無い為、木が腐るとか、窯業系サイディングの裏面が吸湿して手すりがぐらつく等の養生材の劣化によるリスクが回避できます。2つ目に、横からの釘打ち留めの為、手すり壁天端の鞍がけシートの防水層を破壊せず、漏水リスクが減らせます。3つ目に、手すり壁天端に養生材が無い為、笠木のかぶり深くなり、結果として笠木の下がりを手すり壁天端に養生する納まりに比べて短くすることが可能になり、意匠的に良くなります。4つ目に外壁材とツラで納まるため、210mmの笠木を納めることが可能です。5つ目に、公的試験所で漏水実験に合格しているため、客観的な評価があります。6つ目にシンプルな形状なので、施工性や加工性がとても良いです。7つ目に手すり壁天端は、木工事・外壁工事・金属工事など複数の職能が入り込む部位のため、納まりの標準化が難しい部位であったが、アンタレスミニは外壁工事のみで完結出来るため、取合い部分の齟齬が起きにくくなります。8つ目に漏水量を見ていきましょう。

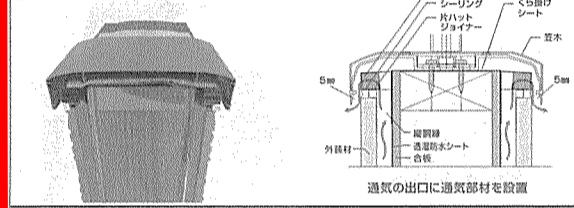
【試験体1】



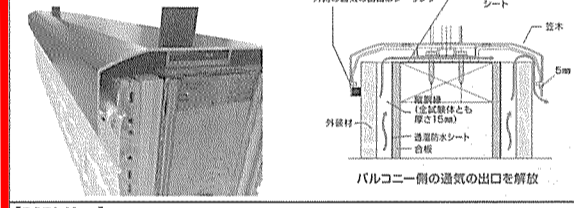
【試験体2】



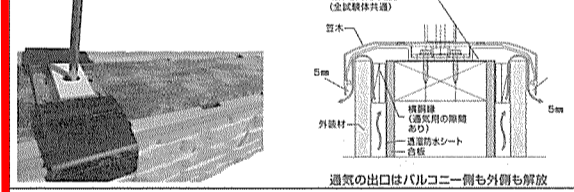
【試験体3】(アンタレスミニ仕様)



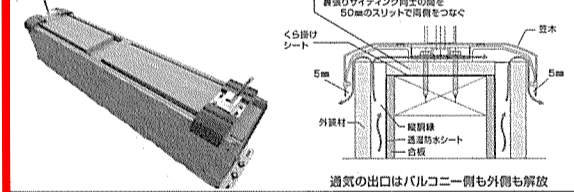
【試験体4】(日本窯業外装材協会(NYG)仕様)



【試験体5】(住宅金融支援機構仕様)



【試験体6】



アンタレスミニは、3ccと完全に密閉したものを除けば圧倒的に漏水量が少ないです。また、外側からの漏水量は0ccですが、バルコニー内側から3cc入っています。このことから、風が巻き込んで内側から雨水が浸入していると推測できます。今回の実験用の模擬バルコニーをご覧頂きますと、横の壁が開放されています。バルコニーの外壁が、片側ないしは両側にある場合は、強風時のかぜの逃げ場が無くなり、バルコニー内側から巻き込む現象は識者から多く指摘されています。試験体4の納まりは、外側のみ漏水対策を施していますが、内側からの巻き込みに対しても対策を打つことが大切です。

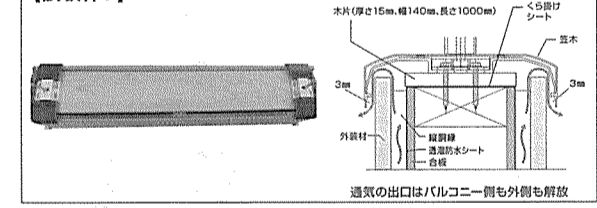
このように、アンタレスミニは様々な角度から検討され生まれた製品です。きっかけは、ある工事店からのルーフバルコニーの結露クレームでした。それを解決するために、何度も作り直し、行き着いた形が、単純に9の形をしたものでした。良い商品や良い文章は、最初作ったものからどんどん余計なものをそぎ落とし、エッセンスのみを残したシンプルなもの、一番良いとされています。そういった意味では、アンタレスミニは究極のシンプルイズベストな製品と言えます。

現在、全国各地で沢山のの方に、バルコニーのセミナーを行っています。日本は、南北に長く、北端と南端では、気象条件が全く違います。また、裏日本と表日本、同じ地域でも、少しの距離の差で、結露リスクは大きく変わってくる場合があります。全国の設計士の方と意見交換をしているうちに、ルーフバルコニーの問題の根深さを感じることができました。なぜ今までこのような重要部位が放置されてきたのか?はなはだ疑問です。ルーフバルコニーの問題を、ライフワークにしたいと思っています。

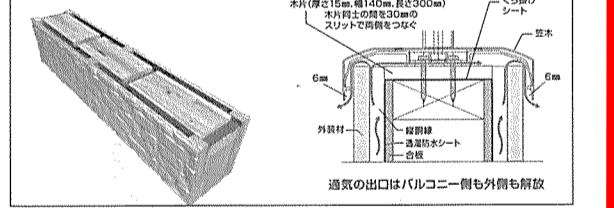
(毎月25日号に掲載します)

試験体	通気出口仕様		仕様	通気出口幅	通気胴縁	漏水量(cc/m)			通気量	結果
	外側	内側				外側	バルコニー側	合計		
1	密閉	密閉	裏貼サイディングで天端を覆う。	5mm	縦	0	0	0	×	漏水はないが、通気出口を密閉している為、結露の可能性が大きい。
2	密閉	密閉	裏貼サイディングで天端を覆い、その上に防水シートを覆う。	5mm	縦	0	0	0	×	漏水はないが、通気出口を密閉している為、結露の可能性が大きい。
3	換気部材	換気部材	通気出口に笠木下換気部材(アンタレスミニ)を取付ける。	5mm	縦	0	3	3	○	開放型の中で漏水量が最も少なかった。
4	シール	開放	日本窯業外装材協会(NYG)「窯業系サイディングと標準施工第2版」に準拠。	5mm	縦	4	1	5	△	バルコニー側の通気出口から水が入り、手摺上端部を通り外側の通気層へも漏水。
5	開放	開放	横胴縁を使用。住宅金融支援機構の「フラット35」に対応する仕様書に準拠。	5mm	横	28	16	44	○	漏水量が多い。
6	開放	開放	住宅会社が採用していた仕様を参考。裏貼サイディングで天端を覆い、両側をスリットでつなぐ。	5mm	縦	22	17	39	△	漏水量が多い。
7	開放	開放	住宅会社が採用していた仕様を参考。木下地で天端を覆う。両側をつなぐスリットなし。	3mm	縦	38	30	68	○	通気出口の幅が3mmと他の試験体より狭いが漏水量は試験体8について多くなかった。
8	開放	開放	住宅会社が採用していた仕様を参考。木下地で天端を覆う。両側をつなぐスリットなし。	6mm	縦	71	39	110	○	漏水量が最も多くなった。

【試験体7】



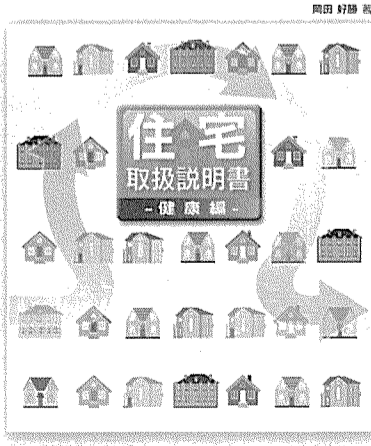
【試験体8】



必ずお読みください

工務店がお施主様に伝えるべき解説書
生活実用書として一軒に一冊
そこで、正しい住まい方を紹介

必ずお読みください



環境建築研究家 岡田 好勝 [著]
本体価格 1,143 円 (税別・送料別)

住宅取扱説明書
健康編

お申し込みは
日本住宅新聞社
管理部 書籍販売担当 行
TEL 03-3823-2511
FAX 03-3823-2566

冊数	冊
御社名	
ご氏名	
ご住所	
TEL	
FAX	
E-mail	